

令和元年度

仙台市水道事業会計

決算説明資料

- 1 決算の概況
- 2 事業実績表
- 3 予算決算比較表
- 4 建設改良事業の概要

仙台市水道局

1. 決算の概況

本年度の水道事業は、「仙台市水道事業中期経営計画（平成 27 年度～令和元年度）」の最終年度にあたり、計画に掲げる事業を着実に推進し、強くて安心な水道、エコで持続可能な水道づくりに取り組みながら、お客さまへの安全・安心で良質な水道水の安定供給に努めてまいりました。

事業実績につきましては、年間総配水量が 1 億 1,978 万 5 千立方メートル、前年度比 51 万 4 千立方メートル（0.4%）減、年間有収水量が 1 億 1,302 万 1 千立方メートル、前年度比 47 万 9 千立方メートル（0.4%）減となり、有収率は前年度より 0.1 ポイント向上して 94.4%となりました。

経営面につきましては、80 年後を見据えた長期的な資産管理の考え方である「アセットマネジメントの方向性」と、30 年後を見据えた持続可能かつ強靱な施設形態の構築を目指す「水道施設再構築構想」を示すとともに、目指す将来像を設定し、今後 10 年間に取り組むべき施策の基本的方向性を定めた「仙台市水道事業基本計画（令和 2 年度～11 年度）」を策定しました。

次に、建設改良事業につきましては、配水管整備事業で、基幹管路の新設工事や配水支管の更新工事などを行い、事業費 59 億 4 千万円を支出し、配水管延べ 32,934 メートルを布設しました。また、施設整備事業では、荒巻配水所更新工事や茂庭浄水場配水池耐震補強工事等の災害対策関連事業を行ったほか、福岡浄水場系監視カメラ新設・更新工事等の安全対策関連事業などを行い、事業費 41 億 2 千 9 百万円を支出しました。

財政状況につきましては、収益的収支（消費税及び地方消費税抜き）において、総収益 277 億 5 千 9 百万円に対し、総費用 249 億 6 千 2 百万円で、差引 27 億 9 千 7 百万円の純利益となりました。

以上が決算の概況でございますが、新型コロナウイルス感染症の影響で事業用の水需要が減少している中、今後も計画的かつ効率的な事業運営による経営基盤の強化やサービスの向上に努めるとともに、危機管理上の課題にも万全な対策を講じつつ、安全で良質な水道水を安定的に供給していくことを通じて、お客さまと地域社会に一層信頼される水道事業を目指してまいります。

2. 事業実績表

区 分 \ 年 度	単 位	令和元年度 (E)	平成30年度 (F)	対前年度比較	
				増減(△減) (E-F)	比率 (E/F)%
計画給水区域内人口 (A)	人	1,064,212	1,061,715	2,497	100.2
給 水 人 口 (B)	人	1,061,155	1,058,549	2,606	100.2
年間総配水量 (C)	m ³	119,785,439	120,298,943	△ 513,504	99.6
（仙台市配水量）	m ³	(115,683,407)	(116,105,602)	(△ 422,195)	(99.6)
（他市町分水量）	m ³	(4,102,032)	(4,193,341)	(△ 91,309)	(97.8)
配 水 能 力	m ³ /日	412,670	425,215	△ 12,545	97.0
一日平均配水量	m ³	327,283	329,586	△ 2,303	99.3
一日最大配水量	m ³	355,652	359,172	△ 3,520	99.0
使用給水栓数	栓	464,799	459,406	5,393	101.2
年間有効水量	m ³	115,770,423	116,217,496	△ 447,073	99.6
年間有収水量 (D)	m ³	113,020,954	113,500,467	△ 479,513	99.6
配水管延長	km	3,494	3,480	14	100.4
職 員 数 (管理者除く)	人	412	411	1	100.2
普及率 (B/A)	%	99.7	99.7	0.0	-
有収率 (D/C)	%	94.4	94.3	0.1	-

3. 予算決算比較表

(収益的収支)

(単位：千円)

区 分 科 目	令和元年度 予 算 額					令和元年度	翌 年 度	増 減 額
	当初予算額	補正予算額 (△ 減)	流用増減額 (△ 減)	繰 越 額	合 計 (A)	決 算 額 (B)	繰 越 額 (C)	(B)+(C)-(A)
水道事業収益	30,280,026	△ 305,620	0	0	29,974,406	29,995,339	0	20,933
営業収益	27,056,339	△ 200,000	0	0	26,856,339	26,869,340	0	13,001
給水収益	25,913,560	△ 200,000	0	0	25,713,560	25,704,521	0	△ 9,039
受託工事収益	94,043	0	0	0	94,043	111,724	0	17,681
その他営業収益	1,048,736	0	0	0	1,048,736	1,053,095	0	4,359
営業外収益	3,220,821	△ 105,620	0	0	3,115,201	3,114,884	0	△ 317
受取利息	1,900	0	0	0	1,900	9,714	0	7,814
不動産賃貸料	33,265	0	0	0	33,265	33,340	0	75
水道加入金	1,311,226	0	0	0	1,311,226	1,295,017	0	△ 16,209
他会計補助金	360,405	△ 18,027	0	0	342,378	342,964	0	586
国庫補助金	131,102	△ 104,000	0	0	27,102	26,108	0	△ 994
長期前受金戻入	1,359,059	0	0	0	1,359,059	1,358,561	0	△ 498
雑収益	23,864	16,407	0	0	40,271	49,180	0	8,909
特別利益	2,866	0	0	0	2,866	11,115	0	8,249
固定資産売却益	1	0	0	0	1	0	0	△ 1
過年度損益修正益	2,865	0	0	0	2,865	11,115	0	8,250
水道事業費用	28,410,713	△ 571,500	0	26,939	27,866,152	26,440,346	253,139	△1,172,667
営業費用	26,964,663	△ 539,500	0	26,939	26,452,102	25,112,412	253,139	△1,086,551
人件費	3,478,252	0	0	0	3,478,252	3,405,590	0	△ 72,662
物品費	410,999	△ 17,000	0	0	393,999	349,145	356	△ 44,498
経費	7,656,329	△ 172,500	0	26,939	7,510,768	6,640,220	252,783	△ 617,765
受水費	6,520,951	0	0	0	6,520,951	6,334,434	0	△ 186,517
減価償却費	8,115,103	△ 250,000	0	0	7,865,103	7,791,826	0	△ 73,277
資産減耗費	783,029	△ 100,000	0	0	683,029	591,197	0	△ 91,832
営業外費用	1,373,050	△ 32,000	0	0	1,341,050	1,289,662	0	△ 51,388
支払利息	967,274	△ 32,000	0	0	935,274	934,697	0	△ 577
消費税及び	401,776	0	0	0	401,776	353,054	0	△ 48,722
地方消費税	4,000	0	0	0	4,000	1,911	0	△ 2,089
雑支出	43,000	0	0	0	43,000	38,272	0	△ 4,728
特別損失	43,000	0	0	0	43,000	38,272	0	△ 4,728
過年度損益修正損	43,000	0	△ 1,140	0	41,860	37,132	0	△ 4,728
固定資産売却損	0	0	476	0	476	476	0	0
その他特別損失	0	0	664	0	664	664	0	0
予備費	30,000	0	0	0	30,000	0	0	△ 30,000
当年度純損益(税込み)	1,869,313	265,880	—	△ 26,939	2,108,254	3,554,993	△253,139	1,193,600
当年度純損益(税抜き)	1,302,222	263,976	—	△ 24,944	1,541,254	2,796,501	△230,127	1,025,120
繰越利益剰余金 (△繰越欠損金)	0	0	—	—	0	0	—	—
その他	0	3,943,886	—	—	3,943,886	3,943,886	—	—
未処分利益剰余金変動額	1,302,222	4,207,862	—	△ 24,944	5,485,140	6,740,387	△230,127	1,025,120
未処分利益剰余金 (△未処理欠損金)								

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、当年度純損益(税抜き)、繰越利益剰余金、その他未処分利益剰余金変動額及び未処分利益剰余金については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

※ その他未処分利益剰余金変動額は、減債積立金の使用によって発生する未処分利益剰余金の額である。

(資本的収支)

(単位：千円)

区 分 科 目	令 和 元 年 度 予 算 額					令和元年度 決 算 額 (B)	翌 年 度 繰 越 額 (C)	増 減 額 (△ 減) (B)+(C)-(A)
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額 (△ 減)	流 用 増 減 額	繰 越 額	合 計 (A)			
水道事業資本的収入	6,207,670	△ 574,000	0	2,314,413	7,948,083	5,065,785	1,954,399	△ 927,899
企 業 債	4,500,000	△ 200,000	0	1,652,000	5,952,000	4,092,000	1,660,000	△ 200,000
固定資産売却代金	7,730	0	0	0	7,730	7,254	0	△ 476
出 資 金	454,018	△ 72,000	0	115,758	497,776	378,826	69,742	△ 49,208
国 庫 補 助 金	835,556	△ 232,000	0	535,405	1,138,961	337,493	224,657	△ 576,811
開 発 負 担 金	336,448	△ 90,000	0	0	246,448	154,141	0	△ 92,307
負 担 金	53,345	10,000	0	11,250	74,595	82,842	0	8,247
その他資本的収入	20,573	10,000	0	0	30,573	13,229	0	△ 17,344
水道事業資本的支出	16,887,950	△ 748,000	0	3,823,022	19,962,972	16,215,853	2,843,075	△ 904,044
建設改良費	10,655,445	△ 545,000	0	3,823,022	13,933,467	10,186,401	2,843,075	△ 903,991
配水管整備事業費	6,202,014	0	0	2,248,936	8,450,950	5,940,155	2,290,678	△ 220,117
施設整備事業費	4,235,832	△ 477,000	0	1,530,697	5,289,529	4,128,644	547,277	△ 613,608
受託等工事費	217,599	△ 68,000	0	43,389	192,988	117,602	5,120	△ 70,266
企業債償還金	6,232,505	△ 203,000	0	0	6,029,505	6,029,452	0	△ 53
差 引	△ 10,680,280	174,000	0	△ 1,508,609	△ 12,014,889	△ 11,150,068	△ 888,676	△ 23,855
補てん財源	20,876,157	△ 128,528	0	1,483,665	22,231,294	22,525,778	658,549	953,033
消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	868,193	△ 42,504	0	283,186	1,108,875	758,492	254,459	△ 95,924
損益勘定留保資金	7,224,595	△ 350,000	0	1,225,423	8,100,018	7,489,638	634,217	23,837
減債積立金	0	3,943,886	0	0	3,943,886	3,943,886	0	0
当年度純損益	1,302,222	263,976	0	△ 24,944	1,541,254	2,796,501	△ 230,127	1,025,120
前年度繰越金	11,481,147	△ 3,943,886	0	0	7,537,261	7,537,261	0	0
当年度末資金剰余額	10,195,877	45,472	0	△ 24,944	10,216,405	11,375,710	△ 230,127	929,178

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、補てん財源及び当年度末資金剰余額については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

○資金不足比率

(単位：千円，%)

資金不足額 (A)	事業規模(※) (B)	資金不足比率 (A)/(B)
0	24,631,629	-

※事業規模＝営業収益－受託工事収益（消費税及び地方消費税抜き）

○未処分利益剰余金の処分（案）について

未処分利益剰余金6,740,387千円については、3,943,886千円を資本金に組み入れ、2,796,501千円を建設改良積立金に積み立てる。

4. 建設改良事業の概要

(単位：千円)

事業名	令和元年度 事業費	主たる事業
配水管整備事業	5,940,155	<p>【基幹管路の更新・耐震化推進】</p> <p>基幹管路更新 <ul style="list-style-type: none"> ・鉤取山青葉山送水管 ほか </p> <p>基幹管路新設 <ul style="list-style-type: none"> ・芋沢受水非常用送水管 ・白沢湯元送水管 ほか </p> <p>【配水支管の更新・耐震化推進】</p> <p>配水支管更新 <ul style="list-style-type: none"> ・扇町三・四丁目地内 ・長町南四丁目地内 ほか </p> <p>配水支管新設 <ul style="list-style-type: none"> ・野村字前河原地内 ・鶴ヶ谷東三・四丁目地内 ほか </p> <p style="text-align: right;">総整備延長 32,934.1 m</p>
施設整備事業	4,128,644	<p>【災害対策関連】</p> <p>施設耐震化等 <ul style="list-style-type: none"> ・荒巻配水所更新工事 ・配水施設耐震補強工事(茂庭浄水場配水池 等) ほか </p> <p>配水機能強化 <ul style="list-style-type: none"> ・茂庭配水幹線不断水仕切弁設置工事 ほか </p> <p>長期停電対策 <ul style="list-style-type: none"> ・非常用自家発電設備新設・更新工事(将監送水ポンプ場 等) </p> <p>災害時給水機能拡充 <ul style="list-style-type: none"> ・災害時給水栓設置工事(市立小・中学校13校) </p> <p>【安全対策関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福岡浄水場系監視カメラ等新設・更新工事 ほか
受託等工事	117,602	<p>【配水管等移設工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡田字新浜東通地内配水管災害復旧工事 ・国道45号電線共同溝設置に伴う配水支管移設工事 ほか
計	10,186,401	

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。